

第13回議会報告会

あなたの声をお聞かせください 意見・提言等に対する回答

建設経済委員会

	参加者からのご意見など	議会からの回答
1	大刀洗川の改修は、もっと早く進められないか。	1～6（大刀洗川改修関連） 近年の豪雨・大雨などで住宅等が浸水する被害が多く発生した筑後川水系大刀洗川において、国、県、関係市町が連携し、「大刀洗川総合内水対策計画」が令和4年6月に策定され、計画に基づき下流域より整備が進められています。現在、西宮橋から鶴木橋までの区間において片側拡幅、河道掘削を主とした整備が進められています。この区間の整備終了後に第3段階として鶴木橋から下牟田橋までの1.3 kmに着手する計画となっています。また、地元の水害防止協議会の要望も踏まえ、下牟田橋から北側に約10haの調節池が計画されており、現在用地買収に取りかかっている段階と聞き及んでいます。議会としても期成会等を通じて早期整備、調節池の有効活用など強く働きかけを行ってまいります。
2	災害対策として、大刀洗川改修を早期に実現してほしい。	
3	調節池ができるのを楽しみにしている。筑後川の水位が下がるまでなんとかもつてくれるようになればいいが。	
4	大刀洗川の水害を防止するため調節池を作る計画がある。設置した調節池の活用を検討するため大刀洗川水害防止協議会があるが、議員がメンバーに入っていない。	
5	高樋区に今度調節池が設置されるが、条件・管理面・また有効活用はできないか。	
6	鳥栖朝倉線小郡古飯への通行が道路冠水等でできないので対応を。	
7	通称牛手川の管理はどこがするのか。河川にタイヤなどが投げ込まれている。	大刀洗川に流れ込む牛手川（排水路）の管理は町で行っています。現状を確認し対応するよう伝えていきます。
8	大刀洗川の増水により車の駐車場がない。（下高橋より）	近隣の高い場所への移動などを事前に協議しておくことが必要と考えます。他の行政区の例ですが、高い堤防敷やJA用地を事前了解を得て、農機具や車の避難場所としている事例があります。
9	小石原川の河川改修は具体的にどこまで進んでいるのか。目北橋の改修工事の早期対策を。	9～11（小石原川改修関連） 小石原川の改修については、令和4年9月に変更された筑後川水系河川整備計画において、江戸橋から筑後川合流部までの右岸堤防整備と栄田橋から桜づつみ公園までの両岸堤防整備が、概ね20年の対象期間で計画されています。なお、江戸橋から下流の拡幅については従前から国に要望していますが、染橋の撤去が大きな課題となっており協議に時間を要している状況と聞き及んでいます。議会としても町と一体となり、堆積土砂の除去や河道整備の促進を強く働きかけていきます。
10	（西原）小石原川は10年で5回水が溢れたので早く改修を。陣屋川も大刀洗川も下流にはポンプアップがある。効果があるかどうかは分からないが、研究して対策してほしい。栄田などの上流が切れたら怖い。	
11	（菅野）数年前に床下浸水した。床下でもかなり片づけが大変。これ以上家を上げるのにはお金がかかる。これまでも小石原川を水が越えてくるのは慣れていたが、最近どんどん高くなっている。毎年浸水の後片づけをしなければいけないとすれば気が重い。	
12	内水氾濫、二又川は逆流する。浚せつが必要。水害対策は、上流や下流の自治体とも連携して改修を進めてほしい。	二又川の内水氾濫は小石原川、筑後川の水位上昇により流れ込みができなくなり逆流、氾濫が発生します。土砂の堆積、除去は必要に応じて県が実施しています。今後、国・県・流域自治体が連携した総合治水対策の促進を町と一体となって強く求めてまいります。
13	目北橋改修工事は早く着工できないのか。	13～14（目北橋関連） 橋中央部の橋脚基礎部が河床洗堀により不安定な状況となっていたため、基礎部の保護工事を実施し5月に完了しています。同時に通行止めも解除しています。目北橋は昭和12年の架設で80年以上経過しており、拡幅については構造的な課題などがあり、長寿命化計画に基づき補修・補強で長寿命化を図られるものと考えます。
14	目北橋は買い物でよく使うが、1台しか通れないので広くできないか。	
15	国道322号バイパスの早期実現 現国道322号では、中学生の通学道路も兼ねており交通量が多く事故等が多発する恐れがあり、また、上高橋から中川へ行く高助堤防の鳥栖朝倉線との交差点でも昨年事故が多発している。交差点に点滅信号はあるが見にくい道路反射鏡を設置してほしい。	15～16（国道整備関連） 国道322号バイパスについては、本郷流川から鶴木交差点までの延長約2600m区間において、現道の拡幅およびバイパス工事を行うもので、2015年度から事業に着手し、最初に現道拡幅部を、その後バイパス区間を整備する予定で事業が進められています。現在、現道拡幅区間の用地買収が行われ、一部区間については工事が実施されています。バイパス区間については測量を終え、継続して用地交渉を進めていると聞いています。今後町と一体となり整備促進を強く働きかけていきます。
16	322バイパスの完成はいつになるのか。経過を知らせてほしい。	
17	国道322号、雑草が生えているが切ってもらえないか。	道路の補修や通行の支障となる除草については行政区でまとめ、町を通じて道路管理者（県）へ対応を求めることになると考えます。
18	県道本郷基山停車場線について、大型車が多く歩道もなく危険である。どのように対応されているのか。	本路線は通学路としても利用されており、歩行者の安全確保が最優先課題と考えます。昨年7月に整備促進期成会に加入しており、その中で町、議会一体となって道路・歩道設置などの整備促進を働きかけていきます。
19	鳥栖朝倉線鴨屋敷橋（鶴木）付近道路反射鏡の設置要望。	19～23（県道の交通安全関連） 県道鳥栖朝倉線などの交通安全施設や歩道整備については、地域の行政区から町を通じて道路管理者（県）へ意見や要望を提出することになると考えます。そのためには具体的な要望内容や問題点などを町と十分協議しておくことが必要と考えます。議会としても期成会などの機会を捉え町と一体となって働きかけていきます。また、大堰神社から江戸橋までの歩道設置についても要望を行っていますが、堤防道路の河川管理者（国）との協議に時間を要し整備に至っていない状況だと聞き及んでいます。
20	大堰神社前の道路が、中島自動車前で直角にカーブし、スピードを出している車が多くて危険。減速させる工夫を。	
21	大堰郵便局前の歩道、切り下げ幅を拡幅するか、縁石への乗り上げ防止策を講じてほしい。	
22	大堰神社から江戸橋までの県道沿いに歩道がない。町は県にどのように要望などを行っているのか。	
23	本郷から金島の県道、富多から片ノ瀬の県道は何十年と悪い。周辺にもこんな悪い道は少ない。車ならまだいいが、自転車だと危ない。	

第13回議会報告会

参加者からのご意見など		議会からの回答	
24	大堰駅前の信号は進んでいるのか。目安として完成予想は。	24～29（大堰駅踏切改良関連） 長年の懸案であった大堰駅踏切交差点改良については、県において令和4年度から新規に事業着手されています。 具体的な計画内容は明示されていませんが、現在交差点部の形状や信号機設置などについて県警と協議が行われており、協議が整ったのち計画内容を明らかにして地元説明や用地取得、工事を実施する予定と聞き及んでいます。 事業は令和8年度の完了が予定されています。議会としても町、地域と一体となって事業促進を強く働きかけていきます。	
25	大堰駅前交差点の横断歩道が整備されていないので危険。		
26	役場前交差点の改良を急いでほしい。		
27	大堰の踏切の中で遮断機が下りて危険を感じた。早く改良を。		
28	大堰駅前の踏切交差点の改良がされるようだが、三原時計店側からの見通しが悪く危険。当面の安全対策と、早急な改良を。		
29	大堰踏切が危ない。		
30	西栄田集落センター前の道路は交通量が多い。信号機などの設置希望できないのか。また、他の対策方法はないのか。	交通安全施設などの要望は各行政区でまとめ町で区長ヒアリングを行い優先度の高い個所から順次時整備を進めています。信号機設置については公安委員会（県警）との協議が必要になると考えます。	
31	通学路の危ないところは、通行止めや一方通行にできないか。	31～33（通学路の安全確保） 通行規制や信号処理などをともなう事項については、公安委員会（県警）との協議や地元関係者の理解が必要と考えますので、行政区や町とも十分協議を行い取り組む必要があると考えます。 用水路の防護フェンスの設置については水路管理者や行政区及び町と協議のうえで、具体的な対応を求めていくことになると考えます。 通学路の安全確保は議会としても重要課題と考えていますので、町と一体となって、関係機関へ働きかけを行っていきます。	
32	工事中の片側一車線のような信号機を通学時間だけつけられないか。		
33	守部床島用水の防護フェンスの設置をしてほしい。子どもの通学路にもなっているので危険。		
34	通学路の危険な歩道の整備を。	34～35（歩道整備関連） 通学路の危険な個所などは区長及び町へ連絡し、早急な対応を求めることになると考えます。道路整備に伴う歩道設置には用地の取得など課題も多く進んでいないのが現状だと考えます。議会としても通学路の安全確保は最重要と考えており、今後も町と一体となり関係機関へ強く働きかけを行います。	
35	県や国へ要望しても進んでいないので、通学や買い物などに、歩行者や自転車が安心して通れる道路を少しずつでも作れないか。		
36	本郷駅付近に、調節池ができるということで賛成した。ふれあいセンターの前の道路が狭く幅も難しく危険なので、一緒に買収して、取付道路を整備し、駅へのアクセスなど幹線となる安全で利便性がある道路を整備しては。	陣屋川改修に伴う調節池の整備計画については聞き及んでいます。具体的な計画内容は把握できていません。取り付け道路の整備については、町へ地域として要望を行うことになると考えます。	
37	なり手不足を踏まえ、現状にあった消防団に見直すべきではないか。統廃合や定員など、条例改正を考えるとどこにきていたのでは。前回も同様な意見があったとのことだが、何がどう変わったのか具体的な回答がない。	37～47（消防団関連） 【意見、提案の要約】 ①なり手不足を踏まえ現状に合った消防団に見直すべき。 ②機械員や分団役員の確保が難しい。 ③女性団員の加入、活動がいわゆるが、その役割など明確でない。 ④分団の運営費の増額を要望。 ⑤区長さんたちの負担が大きい。自営業が少なく従前と社会情勢も変わっており、消防団のあり方も見直すべきでは。 などの意見、提案が出されました。 【回答】 消防団は、消防組織法に基づき条例で設置するとされています。大刀洗町消防団の定員等に関する条例では 本部分団を含め第1～第4分団までの団員数は110名となっていますが、定員を満たしていない状況となっています。 消防団は、災害の多発化、多様化、大規模化する中で従来の消火活動に加え避難誘導や安否確認など多様な役割を担っています。 しかし、一方では消防団員の確保が厳しい状況になってきており、地域防災力の低下が懸念されます。今後、消防団員の確保や負担の軽減、企業への協力、女性団員の加入など実情に合った消防団のあり方の見直しなど地域、町、議会と一体となった取り組みが必要と考えます。	
38	機械員や分団役員の確保が難しく、農協職員など特定の人たちに偏る。		
39	行政区での人員確保が難しい。お願いに行っても断られる。民間委託など、消防団制度を見直してもらいたい。		
40	区長になって頭を痛めるのが消防団員の確保。一般団員は何とか確保できるが機械員の確保が出来にくい状況にある。		
41	分団の活動費助成が今年度より24万から30万に増額されたが、以前は出動手当分を分団で管理していたが今は団員の口座に振り込まれており、その分が約60万円ほどあるので、団の運営費を100万円まで増額してもらいたい。		
42	消防団への協力金（1戸：1,500円）を戸数の少ない校区分団と多い校区分団に大きな差があるので均等割り出来ないか。		
43	消防団に女性をと書いてあったが、活動の詳細や、女性が加入した場合の仕事内容が分からない。火災出動や、それ以外もあるのかなど。 消防団は定員が決められていて、抜けた人の補充が必要だが、どこの集落も人不足で欠員が多い。定員オーバーでも入れるようにして。その中から出席できる人などを決めては。		
44	消防団員のなり手不足。一昔前とは社会状況が違っている。		
45	消防団のなり手不足。候補者探しなど、役員負担が大きい。町内のJA職員のほとんどが団員になってきている。以前は、町の職員も多かったが、町外者が多く採用にも留意するべきではないか。また、団の統廃合も今後検討するべきでは。		
46	消防団員のなり手がいないので、企業にお願いするように検討しているが、非常に難しい。		
47	消防団員の確保は働きかけだけでなく、具体的に回答を引き出してもらいたい。 防犯灯の設置は申し込んでいたが許可がおりなかった。防犯灯の電気代の補助はどうなったのか？（※60～62）		
48	避難所に行っても、手話通訳の方がおられるのかなど不安。避難所での「聴覚障がい者」に対する配慮を。		48～49（災害時の避難） 災害時の情報伝達の強化、拡充は喫緊の課題と考えます。自主防災会や小地域協議会及び民生委員の方々のきめ細かな配慮が必要と考えます。聴覚障がい者の方たちに対しても同様で、災害時の避難等について事前にコミュニケーションを図っておくことが大事だと考えます。議会としても避難者のすべての方に対する配慮を強く求めていきます。
49	避難情報の入手はスマートフォンのみ。眠っている時は分からない。「聴覚障がい者」などへの情報伝達の充実を。		

第13回議会報告会

	参加者からのご意見など	議会からの回答
50	災害が起きた場合の一時避難所として公民館が必要と思うが、東本郷や南本郷には公民館がない。	50～51（避難所関連） 中央公民館など13カ所が指定避難所となっていますが、主に改修された中央公民館が指定避難所として利用されており、テントなどが備えられています。今後、一時避難所などの具体的な運営方法を含め避難所の見直しなどを町へ求めています。
51	寝具ベッドを設置してほしい。	
52	高食の堤防のパイピング工事は昨年からまだ出来ていないが、いつ着工するのか。	町を通して国（河川事務所）へ状況を問い合わせしています。現在パイピングの原因を調査しており、その原因に応じた措置を講じる旨の回答があったと聞いています。議会としても町と共同して、国への働きかけを行っていきます。
53	去年は水害がなかったが、何年も大水が入った。床島にポンプをつけてもらうよう予算を計上してもらったが時期の説明がない。今年中に着工とは聞いたが急いでほしい。消防団や地域役員で夜通しポンプアップしている現状。	4年度の調査・設計に続き、5年度はポンプ設置の事業費3千万円の予算が計上されています。国、地域、町が一体となった取り組みが必要で、議会としても早期完成を強く求めています。
54	木が伸びて道路にかかっているのを切ってもらいたいと区長に要請があり困っている。	道路通行に支障がある場合は、道路管理者から所有者に対し除去など法令に基づく手続きがありますが、まずは町に相談のうえ、対応を求めることになると考えます。
55	富多の山見屋前の道路が直角にカーブしており、カーブミラーは設置してあるが、音が聞こえないのでスピードを出して通過する車に危険性を感じる。速度を落とす工夫をしてほしい。	路面標示（事故多発、危険など）による安全性の確保が考えられますが、行政区で要望をまとめ町・県警・地域で具体的な対応を協議することになると考えます。
56	国県道及び町道の除草、並びに西太刀洗駅駐車場の除草について 国県道及び町道の除草、特に山隈小郡線の歩道関係。また、西太刀洗駅駐車場の除草については、老人クラブで実施したが高齢であり酷である。	道路の除草など維持管理については道路管理者が行うのが基本ですが、一部では地域活動の一環で除草を実施し活動費を助成している団体もあると聞きます。今後のあり方を町と協議し対応を図っていくことになると考えます。
57	町の所有地の管理がゆき届いていない。 町へ要望しても、届いているのかとどうなったか分からない。要望に対しての結果を知らせてほしい。	行政区からの要望については、区長ヒアリング時や適宜機会を捉えその対応状況などの説明を求めることになると考えます。議会としても要望結果を説明するよう町に強く働きかけています。
58	小郡の商業施設の誘致はどうなっているか。隣接しているし、交通渋滞や環境の問題などは。	小郡インター付近に大型量販店の進出が計画されていることは聞き及んでいますが計画内容については把握できていません。大店立地法に基づき交通や生活環境への影響などがチェックされるものと考えます。
59	人口減少になっていくのは、環境道路がないのも一因。片の瀬橋から来春線に直結するような道路ができれば、鳥飼・高食・菅野などの人口減少地区も改善されるのではないかと。	人口減少の要因は道路などのインフラ整備に加え、産業構造や住環境など様々な要因があると考えます。大堰校区の人口減少、高齢化対策は喫緊の課題であると考えます。
60	防犯灯の要望をしたが通らなかった。	47, 60～62（地元要望関連） 交通安全施設や防犯灯の整備要望については、各行政区でまとめ区長ヒアリングを行い優先度の高い箇所から順次整備を進めています。要望の結果は年度当初に各區長へ通知されていますが、採択状況などの説明は不十分ではと考えます。なお、防犯灯の電気料金は各行政区の支払いとなっています。（※47） 議会としても地元要望にできるだけ対応できるよう予算の確保などを町へ働きかけていくとともに、地元に対する説明を強く求めています。
61	10月の防犯灯も要望結果報告などがなされない。	
62	区長要望をしても採用されない。優先順位があることは知っているが、報告がほしい。	
63	昨年も言ったが、自宅前に水路があり、道路が冠水することがある。以前よりひどくなったように感じる。何らかの排水対策をしてほしい。	旧ヴェロン横の水路のはけ口が狭く、豪雨時には道路が冠水しています。町も状況を把握していますが、水路改修には時間と費用を要すると考えます。
64	奉仕作業の高齢化。草刈りと浚せつで今月も4回あったが、若い世代がなかなか参加しないし参加できない。平均年齢は70歳を超えている。	水路浚せつや草刈り作業などは、以前と違って参加者の減少や高齢化が課題となっています。今後の地域活動のあり方など地域と町が一体となって考えていく課題だと考えます。
65	プレミアム商品券や半額割引券は継続してほしい。	5年度も引き続き実施しますが、議会としても地域経済の活性化は重要と考えますので継続できるよう働きかけていきます。
66	廃ビニールの処理への町からの助成金を増額してもらいたい。	農業ビニールは産業廃棄物となるため産廃業者に処分を依頼することになります。また、JAみいが毎年4月と8月に廃ビニール回収を実施しており、町はJAみいの回収事業に対し48万円を助成しています。助成の増額は、町とJAみいの協議になると考えます。
67	大刀洗公園のイベント活用の拡大について イベント広場はあるが、4tトラックの進入等の許可を得てトラックを利用するイベント、また、火の使用等の制限を解除して有意義な活動をしたい。	公園利用規定などの範囲内であれば積極的な活用を図るべきと考えますが、イベントなどによる周辺住環境への影響や公園機能の阻害や損傷、火災の恐れなど個別具体的に管理者との協議を行う必要があると考えます。
68	防災行政無線のアンケートを住民に行ってほしい。	68～70（防災行政無線関連） 4月より運用が開始された防災行政無線ですが、7月の豪雨時の避難情報はほとんど聞き取れなかったとの意見が多く寄せられました。今後、各行政区で防災無線に関する意見や要望をまとめヒアリングを行い対応をどうするのかなど、議会としても町に対し強く求めています。併せて災害時の情報伝達の拡充、強化についても対応策を求めています。
69	防災無線について、5時のメロディーを違う音楽に替えられないか。	
70	防災無線が聞こえない。近くはうるさいが。（A）災害時は最大ボリュームになるとのこと。	
71	町有地の広場は、補助金を出すので地域が手入れしてほしいと言われているが大変。区長の仕事が多すぎて忙しい。	広場の利用頻度や広さ及び管理水準や具体的な管理内容などについて、地域での管理が可能か否かを町と地域で十分協議し判断することになると考えます。今後も類似の課題が増えることが考えられますので、議会としても町へ基本的な対応方針を求めています。

第13回議会報告会

総務文教厚生委員会

参加者からのご意見など		議会からの回答
空き家対策		
1	空き家対策を進めてほしい。固定資産税が上がる問題がある？	<ul style="list-style-type: none"> ・特定空き家に認定されると、固定資産税の減免措置が解除され標準課税に戻ります。 ・空き家除去の補助金として、1件につき上限75万円が計上されています。 ・大刀洗町空き家等の適切な管理に関する条例、また大刀洗町空き家対策推進本部で空き家に対する対応を実施し、空き家等の適切な管理の促進及び所有者への啓発を町に強く要望します。
2	台風の時などは危険であり、空き家対策の検討が必要。	
3	区内の空き家となっているところも管理費として1戸3,000円をもらっており（守部区）その中から協力金を払っている。	
4	管理不十分な空き家に対する対応を強力にしてもらいたい。	
ごみ・資源回収関連		
5	外国人のごみ出しが、人が入れ替わると間違った捨て方するので指導してほしい。	外国人のごみ出しについては、転入時にチラシなどを配布し、通訳者を含めて説明し、啓発が実施されています。
6	めぐるステーションが設置されて1年半となった。確かに集積所に出すごみの量は減ったが、生ごみがどの程度減ったのか、データが無いので効果や結果が見えない。生ごみ処理は段ボールコンポストの方が効果があるのではないか。	昨年度から各校区センターにおいて、めぐるステーションが試験的に実施されています。今年度中にアンケートを実施し検証することなので、費用対効果及び利用できていない住民の声も含めて検討が必要と考えます。
7	ごみ回収ステーションの実際がよく分からない。資源の売り上げなどはどうなっているか。	
8	めぐるステーションにおけるコミュニティについて、本当に活性化になっているか。	
9	サンポートより、宮の陣クリーンセンターを利用できないか。	運営する一部事務組合の構成団体として久留米市の住民以外は利用できませんので、サンポートを利用してください。
10	今、終活中で、ごみ発生。宮の陣クリーンセンターを利用できないか。	
公園		
11	公園の設置要望について 北鶴木行政区に、遊具施設はなくてもトイレ等設置があり、ゆっくりとくつろげる公園を設置してほしい。	公園の設置については町有地の有無の問題もあり、今後の地域住民の皆さんの要望を聞きたいと考えます。
12	大刀洗校区に遊具施設がないが、作ってもらえないか。	
子育て関連		
13	子ども達に本物の文化や芸能にふれさせたいし、いろんな経験をさせたい。そうすることにより、将来、子ども達にふるさとに帰ってくるのではないか。	子どもたちが文化や芸能に触れることは大切なことだと考えます。町では文化祭や講演会などが実施されています。
14	子どもが少なくなっているが、小学校の統合はしないほしい。	現時点での統廃合の計画はないと把握しています。
15	町に子ども食堂はないか。食事ができていない子どもがいて、給食でカロリーを維持している。把握して支援に繋げてほしい。	町に子ども食堂はありませんが、支援に繋がるよう、子ども課へ情報提供します。
16	不登校をなくすことは難しいでしょうけど、住民皆で協力していきたいです。	さまざまな事情が重なっている場合もあり、不登校の解決は簡単ではないと認識しています。中学校では、不登校の子どもが通える教室「ラポール」が設置されています。また、子ども家庭支援センターが開設される予定ですので、活用状況を注視したいと考えます。
17	特別支援学級が増えているが、教室を増加するのか。	特別支援教室の増加と生徒数の増加を見込み、菊池小学校では6教室増設工事中です。
18	人口や子どもが増えているのは嬉しいが、待機児童の対策も進めてほしい。	保育所の入所選定基準に基づき決定されており、昨年にはおおぞら保育園も開園している現状であり、保育園の更なる定員増に向けて町に求めていると考えます。
19	卒園1年前は地元の保育園に通園できないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園入所にあつては、保育園の定数等の事由や、入所基準などもありますので入所の折ご検討ください。 ・入所の調整は、保護者と家庭状況による基準が設定されており、総合的に判定されていますので、ご理解をお願いします。
20	ヤングケアラー問題をもっと真剣に考えてほしい。	ヤングケアラーはどの学校・学級にもいるという認識のもと、生徒同士の会話や行動、家庭生活での行動を把握するよう教育委員会に要望します。
医療・福祉関連		
21	18歳までの医療費補助はありがたい。無料にしている自治体も多くなっているので、検討してほしい。	医療費の一部負担が、本年10月より18歳までに拡大されます。今後は、異次元の少子化対策としての政府の方針が具体的に示されての対応になると考えます。
22	大堰校区は、近くの白石病院も含めて病院がなくなった。高齢者がすぐ行けるよう誘致できないか。	病院等関係については、直ちに誘致は難しいと考えますので、定額タクシーなどを有効活用して頂きたいと思えます。
23	地元でいたいので、特別養護老人ホームを増やしてほしい。	特養ホームについては県の計画になりますので、県に要望するよう町へ求めます。
24	要支援サービスの要望を福祉課に昨年しているがそのままになっているが・・・	福祉課の中に地域包括支援センターが設置され、要支援の方のケアプラン作成などが行われています。窓口でもう1度ご確認ください。

第13回議会報告会

参加者からのご意見など		議会からの回答
25	イベントや講演会などへ聴覚障がい者など、誰もが不安なく参加できる環境を整えてほしい。今回の議会報告会のチラシを見たが、手話通訳の希望者は事前連絡を記載されていた。手話通訳は、参加の有無にかかわらず前提とするべきではないか。	当然のご要望だと承知していますが、議会としては手話通訳者の人員配置という課題もありますので、事前申し込みをお願いしたいと思います。
26	分館体操の指導者を増やせないか。	他の行政区の実施状況などを調査して、必要に応じて要望したいと考えます。
27	年間36,000円を分館体操に補助をしてもらっていて、参加費も出しているが、コミュニケーション（参加者はそれを楽しみにしている人がほとんど）を図ったりするには不足している。5万円に増やせないか。	

通学路関連

28	近年、住宅の建設が進み、小学生や中学生が多くなっているが、通学路に歩道が無い、あるいは狭いため危険であり、早急な整備が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の歩道の設置等については、町道あるいは県道にあつては行政機関に要望します。 ・小中学校での安全教室の実施や充実を改めて申し入れます。外国人研修生の自転車運転マナーについては、雇用主からの指導をお願いします。
29	大人も中学生も危ない乗り方の自転車が多い。外国の研修生さんの自転車も結構危ない。	
30	信号や横断歩道は規則が厳しく設置が難しいとも聞かすが、法律の制限のなかでも通学路だけ臨時信号機などを設置できないか。工事場所の信号みたいな。海外では基本的に全部赤で、車が接近したときだけ青になったり。町独自の交通政策で対外的に発信できれば面白いと思う。	
31	菊池の通学路は歩道が狭すぎる。通学時間帯は一方通行にしたり、進入禁止にしたりできないか。警察に立ってもらって悪質なドライバーを取り締まってもらったりしてほしい。	

見守り隊

32	見守り隊に対して、帽子・洋服などを社協が区で統一して支給してもらえないか。	関係機関に要望したいと考えます。
33	見守り隊は毎日活動しなければならない。報酬は無いのに責任は重い。	
34	見守り隊・子ども110番の充実 昨今、見守り隊の人員が減少しつつあり、子ども110番の存在的があやぶまれるが対策を。	<ul style="list-style-type: none"> ・町と社協へ改善を要望したいと思います。 ・広報等を通じて見守り隊の募集を町へ求めたいと考えます。 ・ボランティア活動ですので、安全を重視して活動をお願いします。
35	菊池の見守り隊が少ないとのことで、年齢制限がないらしいので気軽に入ったが神経を使う。保護者も含めて、もっと参加者を増やせないか。	
36	見守り隊の研修では、危ないのに横断歩道には出ないでくれと言われたが、別の団体の人は十字路の真ん中に出てくれと言われた。組織によって指導内容が違う。	
37	子ども見守り隊も増やしてください。	

防犯関連

38	大刀洗小学校の近くの道路を、夜間にバイクが大きな音を立てて走り回る。防犯カメラを設置したらどうか。	現在町内には、西鉄大堰駅、本郷駅、甘木鉄道西太刀洗駅、大刀洗公園の4カ所に防犯カメラが設置されています。議会としても一般質問等で設置要望をしています。町は関係機関と協議中ですが進展しておりません。今後、さらに要望を継続していきます。
39	大堰公園の景観が良くないため、防犯対策が必要。防犯カメラの設置はできないのか。	
40	防犯カメラの設置を増やしてほしい。	
41	防犯灯および防犯カメラの設置について 中学生の通学道路？山隈高速道路から旧農協支所へ通じる農道に防犯灯の設置を。また、昨今事件等が報道関係で報道されているが防犯カメラの設置が必要では。	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯の設置については、区からの要望と町独自の調査等により設置されています。 ・行政区が管理する水銀灯や蛍光灯の防犯灯の改修に関する手続は区長が要望し、町が8割を補助しています。不足するようであれば予算の増額を求めたいと考えます。 ・防犯灯の管理については、町設置分は町での管理、地元設置は地元での管理となっています。 ・電気代については町へ要望します。
42	防犯灯など、住民のための予算がよく周知されるように。	
43	水銀灯をLEDに変更して電気料金を安くしたい。60万程度費用がかかる。	
44	防犯灯について、町と区の区別はどのようになっているか。	
45	防犯灯の電気代の補助を。	
46	防犯灯には、町設置、商工会設置、隣組設置の3種類がある。改修する場合は補助があると説明があったが、手続は誰が、どのようにすれば良いのか。	
47	防犯灯の管理はどのようになっているのか。	

乗り合い定額タクシー

48	乗り合いタクシーは、高齢者には登録が大変。75歳以上は登録しなくても無条件で利用できるようにできないか。	事前登録した方を対象に1乗車当たり500円（割引対象の方は300円）で運営されています。現在神代病院、新古賀病院リハビリテーションの2カ所は利用できます。今後75歳以上は登録なしで利用できるように、また町外まで利用できるような町に要望します。
49	乗り合いバス、町内だけでなく町外までひろげてもらいたい。下高橋等は、小郡市などがほとんどである。	

第13回議会報告会

	参加者からのご意見など	議会からの回答
その他		
50	学童支援で地域を知るために大堰を歩いたり、4年生は床島堰の勉強会、5年生は防災の勉強会をしている。(支援者も高齢化していて)歩いて行くのは大変。町のバスを利用したいが難しい。ふるさと納税を活用して、バスを増やしてほしい。	他の団体からも以前から要望があり、ふるさと納税の有効活用を念頭に増配備を含めて町に要望していきます。
51	富多区の汚水・臭気問題に時間がかかりすぎる。	本年9月に下水道へ接続される予定です。
52	中央公民館(避難所)について、段ボールベッドがほしいが足りない。	避難所に必要であり、町に要望していきます。
53	講演で有名人を呼んだが高額だったので、もっと子どもの給食費とかに回しては。高いお金を出して有名人を呼ぶ理由がよく分からない。	有名人を呼び講演会の参加者を増やすために、人権講演会の予算が増やされています。
54	大堰の世帯数が減少しているが、増加する対策は。	高齢化、少子化を含めて人口の偏在については、他地域のご意見もありますので議会としても大きな課題と捉えています。
55	定住が目的の地域おこし協力隊は、任期途中で辞めたりしている。結婚した人くらいしか定住に繋がっていないのは何故か。	定住していただくことが望ましいと考えていますが、ご本人の意思を尊重したいと思います。
56	新しい住民の方は隣組に入らない人もいますが、役場に聞いたら加入を勧めるくらいしかできないとか。	転入者の隣組への加入の有無についてはあくまで本人の意志であり、強制はできないと考えます。
57	住所の「大字」「小字」など、字をなくせないか。	・現在申請登記(金融機関、免許証等)している事案の変更等が必要となる恐れがあり、不可能と考えられます。
58	山隈公民館のとなり町有地があるが、管理が行き届いていない。毎年要望しているが、回答が返ってこないのに対応のしようがない。今は地元の人が独自に切っているが。	町有地であれば当然町に管理責任があるので、町に要望します。
59	ふるさと納税の活用は賛成。給食費や医療費助成に使われているが、この先も続く費用なので大丈夫か。	ふるさと納税の有効活用は、議会としても求めてきたところですが、今後、基金の状況も注視しながら継続できるよう求めていきたいと思っております。

議会広報委員会

	参加者からのご意見など	議会からの回答
1	一般質問について一言。議員さんが質問して行政が回答したとき、質問した議員さんのつぶやきが載せてありますが、他の議員さんのつぶやきを載せてもらおうと楽しく考えさせてもらえるものと思います。	現在のところ、他議員からの感想までは踏み込めておりませんが、一般質問を個人のものとして、議会全体で活用する試みが全国で広がりつつあるようです。
2	議会だよりに掲載している「区からの要望は全て設置した」は、間違っているのでは。前区長からの引継ぎでも、防犯灯はまだまだ設置してほしいところがある。	ご指摘の点につきまして、議会として町に再度確認し、地元の要望が残っているのに対応するよう求めました。(5年度の予算委員会意見でも指摘)

議会運営委員会

	参加者からのご意見など	議会からの回答
1	与えられた1時間を長々と話を聞くのも大変。短く要点を明確に話してほしい。	参加者の皆さんが公平に発言できるよう心がけて進行していますが、今後も改善に努めます。
2	議会報告は資料を読めばわかるので、ディスカッションや質問の時間を多くしてほしい。	
3	添付資料の各委員会毎の作成について、もう少しわかりやすい作成の方法があるはず。(例、委員会毎→Noの前に「○○関連」→その後No順)	資料につきましては、ご意見を参考に分かりやすい表記に努めます。
4	議会報告会の資料の文字を大きくしてほしい。	
5	各委員会での視察研修内容は、町でどのように生かされているのか。	事前に視察先の取り組みや課題などを委員会で協議し、帰着後は報告書の提出や、視察を踏まえて委員会での方向性を協議し、担当課と意見交換するなど、政策への反映に努めています。
6	議員定数を考えて2名減にして、その2人分を10人に支払うことでも議員の収入は増やすことができます。土・日議会はどうして停止になったのでしょうか。若い人が職業を持って参加できる議会にすべきではないでしょうか。	<p>・平成20年9月から平成30年3月まで、一般質問を土休日に実施してきましたが、ライブ配信(平成28年3月)、録画配信(平成27年12月)を開始し、庁舎セキュリティ上の問題から休日議会を取り止めることにしました。</p> <p>・今期の議会では、定数、報酬とも現状維持の意見が多数でした。ただし、特定の支出にのみ活用できる政務活動費を導入し、議員研修受講などを通じて議員の資質向上、政策提言への活用を行うことについては、全体として肯定的な意見でした。次期の議会に引き継ぎたいと思っております。</p>
7	議員のなり手不足で無投票は良くない。若手の議員が立候補できるように報酬を上げては。	
8	選挙になってほしい。報酬を上げる必要があるのでは。安いと若い人も人材も集まらないのは企業だけではない。	
9	若い世代が出ない。議会活性化のためには、やはり選挙が必要。	
10	やがて任期です。議員報酬の増額を考えては？	
11	前回無投票で現在2名の欠員となっており、9月の選挙結果を見て今後どうするのか議論が必要。	
12	報酬を上げて定数を減らせば良いのでは。	
13	議会改革等について、政務調査費の方向性は何かあるのか？	
14	今は定年延長もあるし、再雇用の給与のほうが議員報酬より高いのでは。あまり上げすぎるとはいけませんが、退職者も興味を持てるような、ある程度魅力のある待遇に。	

第13回議会報告会

	参加者からのご意見など	議会からの回答
15	もっと平均年齢が若くなった方が良いと思う。定年制を検討したらどうか。	
16	・町の管理職は女性が多いが、議員は1名。女性議員がもっと増えたり、若返る方策を。報酬も絡んでくると思うが、兼業で名誉職だった時代の待遇のままなら出ないだろう。 ・イギリスなどでは、市民は議会だけ選ぶ。公務員でも議員になれる。夜間議会、費用弁償による運営。議員が政策もすべて決めるが、その代わり定数が多いようだ。	定年制については、憲法上実施はできません。 女性の比率向上についても、強制力をもって規定することはできませんが、女性が立候補し、活動しやすい社会づくりは急務だと考えています。議会としても条件整備は必要に応じて改定しています。
17	・議会定数は、女性枠を増やすような仕組みが作れないか。 ・報酬を上げてもいいのではという声を形にするには、どういふことをしたらよいか。議員の報酬だけではなく、他の役職者への報酬も検討を。	
18	女性を増やすよう働きかけて頂きたい。	
19	議案がスムーズに通過しすぎる。	以前と比較しますと、議案に対する質疑や自由討議、討論などの議事は増加傾向にはあると考えます。今後とも審議の充実に努めます。
20	少数の議員がたまに反対しているが、議員の意識が上がれば行政ももっと考えるだろう。	
21	報酬の見直しも必要ではないか。 併せて長期欠席した議員への報酬減額も検討が必要。	長期欠席等の議員への報酬減額は、平成30年に議員提案されましたが可決に至りませんでした。今後必要に応じて協議されるものと思います。
22	議会からの7点の注文をしっかりと監視してもらいたい。予算は一括採決らしいが、ちょっと変じゃないかと思う項目もある。資源回収ステーションや海外販売、公共交通、地域おこし協力隊の採用、ご意見箱の取り扱いなど。	来年度の決算審査の中でも対応を調査するものと考えています。（次期の議会構成のため）
23	住民が住みやすいと感じるのは、他市町村と比べ負担が少ないと思うこと、感じること。具体的には税が保険がという話はよく聞く。区長は地域の問題点を多く抱えている。直接は役場担当者との交渉になるが、場合によってはそれでは解決できない問題の方が多い。今のところ議会と区長の接点が少ない。窓口を設けては？	平成24、29年には区長会との意見交換会を実施していますが、近年は実施できていません。今後の検討課題とさせていただきます。
24	報告会や議会の一般質問への若者の、いつも参加が少ない。魅力ある議会づくりを望みます。各委員会の他市町村視察で得たことを町（行政）活動に活かしてほしい。「行きました」「見えました」で終わらないように！一般質問での答弁「検討します」「対応中」のその後を追跡してください。	おっしゃるように、言いつばなし、聞きつばなし、行きつばなしにならないよう、答弁事項の対応状況調書の活用など責任ある議会活動に努めます。
25	要望事項への継続的な働きかけをお願いします	
26	議会として町執行部（管理職）にしっかり答弁をするように指摘をお願いしたい。	
27	住民意見に対し検討するとの回答があるが、回答になっていない。検討した後どうなったか、今後どうするかを記載してもらいたい。	重点的に取り組むものや、要望として伝えるものなど、一定の仕分けが必要と考えます。今後の検討課題です。
28	意見・提言等に対する回答が見えない	
29	報告会当日、意見などを求められても出にくいので、前もって議会にメールや文章などで出してもらいたいのでは？	今後、Webの活用の中で検討します。
30	報告会にはもう少し若い方も出席してもらおうように。	回覧板やポスター、ホームページなどで呼びかけていますが、現役世代の参加が少ない状況です。今後は、土休日開催や時間帯など検討します。
31	若い方が参加できる時間に開催しては。	